

山行報告書

日時	2016年 3月12日(土)	天候	雨のち雪のち晴れ
山名	井原山		
CL	高田	参加者	A:秋山 徳永 福田 前川 前澤 B:高野(SA) 田坂(SL)
(コース)	<p>8:00 ロープワーク(簡易ハーネス・半マスト) 於 野河内P 往路 A:野河内P9:00・・・水無鍾乳洞10:30・・・井原山頂12:30 B:野河内P9:00・・・鉄塔尾根・・・P649・・・P693・・・井原山頂11:30 復路 井原山頂13:00・・・新村別れ・・・P693・・・P649・・・急登尾根(半マスト 懸垂下降練習)・・・野河内P16:30</p>		
(コメント)	<p>全く期待していなかったまさかの新雪に、アイゼンなしで四苦八苦しながらも、楽しく歩きました。半マストでの懸垂下降も時々やらないと忘れてしまうので、良い訓練になりました。ありがとうございました。(田坂)</p> <p>だこちゃん道のような懸垂下降あり山行と言う事で楽しみに参加しました。車から見える山は雪がありそうに見え軽アイゼンが必要だったかなと思いつつ行きました。山に登り始めると雪があり頂上に近づくと連れ雪が深くなりました。おもいがけない雪山登山が出来、美しい景色をみる事が出来ました。懸垂下降は下りで行われました。二回懸垂下降で降りた後は自力で降ります。それが大変な急坂で大変怖い思いでした。先に行って寒い中待たれた二人、また下降時助けて頂きありがとうございました。変化に富んだ山行でいい一日でした。ありがとうございました。(前澤)</p> <p>好きな山である井原山の新しいコースを教えて頂き有難うございました。野河内溪谷の沢登りの先が水無鍾乳洞からの径に繋がり、帰路は尾根経由で野河内に戻る新ルート。</p> <p>記憶に無い位久しぶりの雨具をつけての山行が途中から思いがけない春の雪山となり、記憶に残る楽しい一日となりました。(秋山)</p> <p>当日は登りを皆さんとは別ルートで行きましたが、あんなに雪があるとは思わず、プチ雪山経験が出来ました。山頂では皆さんが登ってくるまで寒かった～。下山は雪道の中、滑るところもありましたが、皆さん怪我もなく降りられたのがなによりです。簡易ハーネスでの半マストでの懸垂は、少しは慣れてきたみたいですね。(高野)</p> <p>「曇りのち晴れ」の天気予報だったのに・・・雨からみぞれ雪になり寒かった</p>		

です。次回からは防水の手袋が必要だと思いました。想山会整備の尾根道は素敵でしたが、下りはホントの急斜面！木の枝に掴まりながら下山しました。2・3日筋肉痛が続きました。そんな私に比べて3人のTさんは翌日も四阿屋で、掲示板の笑顔を見て体力の差を痛感しました。(福田)

宝満のだこしゃんに続き 簡易ハーネス 半マストを使つての懸垂下降、今回は何とか自分でできました。実際の山で理解ができました。ありがとうございました。登山口に向かう時山並みは白かったのに中腹から雪がちらほら、山頂付近は10～15センチも積っていてびっくり。

急坂の連続でおっかなびっくりの歩きでしたが 思いがけない雪山で楽しみました。別行動のお二人を寒い中1時間も待たせてしまってお気の毒でした。リーダー他の皆さんありがとうございました。お世話になりました。(前川)

今年は雪山に行けなかったと嘆いていたら、思いがけず井原山は雪だらけで感激しました。ロープワーク、簡易ハーネスと半マスト覚えたつもりですが？ 又、忘れない内に、ロープワーク付き山行に行ければ嬉しいです。
(徳永)

費用概算

(交通費 各自)
(その他/人)

(2015.04.09改訂)